

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果（公表）

公表日		2024年3月31日	事業所名			ひばりジュニア嘉麻なのはな	
		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
	2	職員の配置数は適切である	○			学校送迎がどうしてもあるため、少人数での見守りになる時間があるが、各自役割を明確にし対応している。	
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	○			スロープ、車イス対応用トイレの設置を行っている。	
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	○				
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	○			毎年保護者アンケートをもとに職員会議を実施し課題のある点についてどう取り組むか対策を立てるようにしている	今年から毎月のクラスだより発行を欠かさず、情報提供により業務内容をご理解いただけるように取り組んでいます
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	○				
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている			○		
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	○			研修委員会を組織し、新人研修や事業所ごとの研究発表会、業務改善報告会を行い研修に努めています	研修結果を保護者にも情報共有していきたいと思っております
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	○			6ヶ月毎にご本人の意見や保護者のニーズを聞き取りながら、評価結果と合わせて計画を立てるようにしています	
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	○			S-M社会生活能力検査など標準化された物を使用し、成長を確認しています	
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	○			各クラス・全体ミーティング等で情報共有をおこない、月案、週案にもり込みプログラムを作成を行っている。	
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	○			月案にそって週案で具体的に計画をたてています。子ども会議で子供たちの意見を取り入れています	
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	○			休日や長期休暇は個別の課題にそってグループ分けや環境設定を行いプログラムしています	長期休暇前に目標設定や活動計画をたて、保護者にもお伝えしていく
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	○			特性や年齢に合わせて個別活動や集団活動を組み合わせています	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	○			朝礼時、昼礼で短時間のパートの方にも情報共有を行い、引継ぎノートを活用し知らないという事がない様にしている	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	○			送迎等で全員揃わないことがあるため、1日に2回の打ち合わせや情報共有のためノートを活用しています	
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	○				
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	○				
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っている	○				
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	○				
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っている	○				

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標	
関係機関や保護者との連携	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている		○		現在医療的ケアが必要な児童がいませんが、必要に応じて連絡体制は整えます	
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	○				
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	○			関係機関と連携し担当者会議で情報提供を行っています	
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている		○		専門機関を利用されているケースについては情報共有し助言を受けています	
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある			○	個人情報保護の観点から希望されない保護者が複数おられ、尊重しています	地域ボランティア活動への参加など個人情報保護やリスク管理に問題がない状況での交流などを工夫していきたいと思います
	27	(地域自立支援) 協議会等へ積極的に参加している		○			
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	○			連絡帳、送迎時のお話などでお伝えしているほか電話でのご連絡をお互いに行っております	
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている			○	ペアレントトレーニングができる資格を持った職員がいないため、研修に基づいた相談や助言のみおこなっています		
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	○				
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	○				
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している			○	父母の会はありません。保護者同士の連携については働きかけていません。行事への参列などをコロナ禍後に再開しています	行事後に保護者との交流会を企画し、気軽に参加不参加が選択できるような形で企画していきたいと思います
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	○			苦情、相談窓口を重要事項説明書や事業所内掲示で周知しています。苦情や相談には迅速な対応しています	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	○			毎月のクラスだよりを発行しています	
	35	個人情報に十分注意している	○				
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	○				
37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている		○		コロナ禍後、中断しています		
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	○			マニュアル策定しており職員は周知していますが、保護者への情報提供ができていないと思います	会報にて保護者への通知を行いたいと思います
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	○			年2回火災、自然災害を想定した避難訓練を実施しています	
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	○			虐待防止委員会を組織し年2回自己チェックとふりかえりを行い、計画的に研修を行っています	
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	○			身体拘束が必要な児童は現在いませんが、身体拘束の指針を策定し、危険回避のために必要な児童がおられたら担当者会議での確認と保護者の同意が必要であることを周知しています	
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている			○	保護者よりの情報提供に基づき行っている。台所に一覧表 名前札の色を変えたりして分かりやすくしている	
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	○				